

市道の拡幅と全面開通について

要 旨

市道富士見町杉本線は交通量が年々増加しているが、道幅が狭く、車同士の交差ができないこと・車と自転車の交差時が危険であることから、拡幅工事の施行を求める。また、冬期間は通行止めとなっているが、除雪を行って全面開通とし、利便が図られるよう求める。

理 由

国道13号線が4車線化（福田町附近 平成14年10月完成）に伴い、市道富士見町杉本線（花館字西石田 仙北農業共済組合～花館字杉本180-2 永沢さん間）は夏期の交通量が年々増加し、一日の車の通行量が100台を超えるときもあり、中学生も自転車で通学に利用しています。また、路肩も崩れかけているところもあり、道幅が狭く、車同士の交差ができず、車と自転車の交差時は非常に危険な状態ですので、どうか拡幅を要望します。

さらに、冬期間通行止めとなっておりますが、除雪をして全面開通し利便を図っていただきたいと思います。

なお、大仙市の財政も厳しいと思いますが、調査をして安全、安心、利便を考慮し実現されるよう、よろしくお願い申し上げます。

平成22年2月17日

陳 情 者 大仙市福田町6-15

福田町町内会

会長 齋藤正弘

大仙市議会議長 児玉裕一様